



即時発表用

プレス問い合わせ先

Joe Gavan
Van Andel Institute
広報担当副社長
616-234-5390

Steve Yozwiak
TGEN シニア科学ライター
602-343-8704
syozwiak@tgen.org

ミシガンの Van Andel 研究所およびアリゾナの Translational Genomics 研究所は、科学および医療の進歩のため、画期的な提携へ

この協力関係は両研究所の可能性を最大限に伸ばすもの

アリゾナ州フェニックスー2009年2月10日 – Van Andel 研究所 (VARI) および Translational Genomics 研究所 (TGen) は、両研究所の世界に広がる科学および医療分野の貢献を最大化するための戦略的連携を構築する。

ミシガン州グランドラピッズに本拠を置く VARI およびアリゾナ州フェニックスに本拠を置く TGen 間で締結される「提携および協力関係の取り決め」パートナーシップは、癌やその他の衰弱病状に関する研究成果を逸早く研究室から患者ケアに移管するというこの両非営利研究所の共同の目的を加速するものである。

「当研究所の癌や人間の病気を征圧するという使命に、Tgen の参加を得られることは非常に喜ばしく、心から歓迎したい」と Van Andel 研究所の会長兼 CEO、David Van Andel 氏は述べた。「この提携は、VARI と TGen が地理的な限界を超える、境界のない協力的な国内および国際的科学コミュニティを新たに定義し直す最前線に立っていることを実証するものである。」

この提携は、VARI の革新的な基本研究の専門知識と TGen の最先端トランスレーショナルゲノミクス研究を組み合わせる。

「TGen と VARI の多くの科学的、教育的、財務的、および事業化可能性を組み合わせることで、TGen の2つの目標である、医療革新の創造とアリゾナの経済開発をより速く達成することができる」と 2002 年の創立以来 TGen の所長兼科学部長を務める Jeffrey Trent 博士は語った。

「本提携は、科学研究の世界における両機関の存在を高めるものだ」と、この取り決めにおいて TGen の役職を継続しながら VARI の所長兼研究部長も務めることとなる Trent 博士は述べた。

Trent 博士は、高名な癌研究の先駆者で、1999 年に VARI の初代所長に任命された George Vande Woude 博士を引き継ぐ。1980 年代初頭より NIH のトップレベルの経営ポストを務めてきた Vande Woude 博士は、長年希望していたフルタイムの研究室生活に戻ることができ、分子腫瘍学研究室長として VARI にとどまる。

「これは両研究所にとって、すばらしい瞬間だ。私は、Trent 博士を専門を通して 20 年近く存知上げているが、わが国をリードする科学者の 1 人としていつも敬服してきた。Trent 博士の偉大な側面の 1 つは、さまざまな分野の研究者を集め、人間の健康を向上するための諸問題に取り組む能力だ」と Vande Woude 博士は語った。

「新任の研究所長探しは、最高の結果をもたらした」と David Van Andel 氏は語った。「Trent 博士という今後 VARI を主導する高名な研究所長、および生物医学研究で急伸張中のわが国をリードする 2 研究所の強化を図る提携を得た。」

2002 年に創立された TGen は、癌、神経障害、糖尿病などの疾患をもつ患者を助けることに注力している。科学および医療に携わる数十の機関との協力関係を築いている TGen は、効率的、効果的な個別医療に多大な貢献を果たすことをコミットしている。これは研究室における発見を個々の患者の固有ニーズに合わせて移管するトランスレーショナル・プロセスである。TGen には、9 つの主要研究部門がある。研究の専門分野には、癌および細胞生物学、糖尿病およびその他のメタボリック病、心臓病、脳障害、ヒト病原体および創薬研究がある。

VARI は、故 Jay Van Andel および Betty Van Andel 両氏によって 1996 年に創立された慈善事業体である Van Andel Institute (VAI) の研究部門である。VARI は 2000 年に開所した。その 18 の研究室は、主に癌分子研究を専門にしているが、糖尿病、パーキンソン氏病、骨粗しょう症、心臓病などの疾患にも注力している。VARI は、今秋、2 万 2300m² の新棟をオープンする。これによって、さらに神経障害および慢性病に対する取り組みを拡大できる。VARI の主な業務は基本研究に置かれてきた。個々の細胞において発症の原因となるものを探したり、その情報を用いて病気の予兆と診断に役立つ「バイオマーカー」を識別し、より安全で効果的な薬品開発につなげることである。

「VARI は、10 月にその第 2 期に入ろうとしている。すでに強力な基本研究プログラムを拡張しパーキンソン氏病の研究を専門とする新しい研究室を開設する」と Trent 博士は述べた。「TGen は、両研究所で発見された新たな成果を患者の実ソリューションに変換する態勢を整えている。」

TGen も VARI も、アリゾナとミシガン西部における生命科学および生物医学の地域産業勃興のきっかけを作った比較的新しい組織である。

両機関とも、癌に強く注力しており、多くの地域、国内、国際協力に関与している。

「VARIは、すでに強力な基本研究プログラムを今まさに拡大し、さらなるトランスレーション研究を実施しようとしているところだ」と TGen の医師長を務める世界的に有名な癌科学者の Daniel Von Hoff 博士は語った。

「TGen は、両機関の研究室から生まれた発見を、患者のための実ソリューションに転換する態勢を整えている」と Scottsdale Healthcare の TGen 臨床研究サービスにおいてチーフ科学オフィサーも務める Von Hoff 博士は続ける。「この両者が力を合わせることは、患者に対する変化の可能性を増大するまたとないチャンスだ」

本日（2009年2月9日）、TGen の理事会によって承認された提携および協力関係の取り決めは、2009年7月1日に発効する。

###

Van Andel 研究所について

JayとBetty Van Andel氏によって1996年に創設されたVan Andel Institute (VAI)は、ミシガン州グランドラピッズに拠点を置く独立系の研究・教育機関であり、医学のフロンティアを保護、強化、拡張すると共に、教育と学習プロセスの基本的問題を探究することによって、教育の質を高めることに専念している。VAIの研究部門であるVARIは、癌、パーキンソン氏病、その他の疾病の遺伝子、細胞および分子レベルの探究、およびその成果を効果的な治療に転換することに専念している。これは、本拠地内の18の研究室、シンガポールと南京における研究室的200人を超える研究者および世界中の協力パートナーシップによって実践されている。さらなるメディアリソースおよび情報については、次をご覧ください。 www.vai.org.

TGen について

Translational Genomics Research Institute (TGen) は、画期的な成果を伴う革新的な研究に専念する非営利機関である。Tgenの研究は、癌、神経障害、糖尿病などの疾患をもつ患者を救済することに注力されている。TGenは、トランスレーショナルリサーチの最先端に位置しており、研究者は一般的な病気や複雑な病気の遺伝子要素を解明することが可能である。科学および医学界の協賛者との協力により、TGenはトランスレーションプロセスの効率化および有効性に多大な貢献を行うことができることを確信している。さらなるメディアリソースおよび情報については、次をご覧ください。 www.tgen.org.